



ゴクローサン

5963 ハート通信



VOL. 113 竹原運輸株式会社

発行日 令和5年5月15日

事務所スタッフからの一言

皆様、日頃は格別のご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。
心より感謝を申し上げます。

基本を基本から検討する

基本を大事に、ということは子供の頃から習っていましたが、実はこの基本という言葉がとても曖昧な言葉であって、一つのことを指しているわけではありません。

なぜならこの基本は、人によって違って、世界中の人が同じ基本で生きているわけではない、ということです。

そこで大事なことは、「原理」です。
原理とは例外がなく、人間であれば誰もが共通する理(ことわり)のこと。

ここで私が一番大事にしている原理をご紹介します。

「人間は肯定されたい生き物である。否定されたい人間はいない」

これはおそらく世界中の人間に当てはまる原理ではないでしょうか？
嫌いな人とは、自分を否定する人であって、好きな人とは肯定してくれる人のはずです。

私の行動指針には、肯定ファーストというものがあります。
まずは相手を肯定すること。
肯定しない限り話し合いもできなくなってしまいます。

なかなか難しい課題ではありますが、
日々精進を積み重ねて実践している毎日です。



竹原和行

竹原運輸シンボルマークを作成しました。



TAKEHARA UNYU

〈デザインコンセプト〉

「人」の文字をモチーフに起用。

- 左上の部分 … 社会とお客様と社員をつなぐ架け橋

社会とお客様のニーズに応える「社員の思い」をピンク色で表現

- 円(和) …… 「人」同士が手を取り合って繋がり、心を同じく全員が一体一丸となり「和」を築いていく
- 中央の丸 …… 安心安全を常に見つめる目
- 中央の人 …… 一人ひとりを尊重する会社

「人」同士が繋がり、心を同じく全員が一体一丸となり「和」を築き

お互いを尊重しあい、助け合いながら、よき人間関係、よき仲間をつくり発展していく。

それらが一人ひとりの幸せにつながって社会に貢献していく様を表現しました。

竹原 正和

「三国祭」は三國神社のお祭りです。富山県高岡市の「御車山祭」、石川県七尾市の「青柏祭」とあわせて「北陸三大祭」と呼ばれています。

三国祭は三國神社で5月15日の宮開式から5月21日の後日祭まで執り行われる格式ある神事で、20日の中日祭では三味線、笛、太鼓ばやしにのり、奉納する当番区の上車6基が三國神社前に集結します。

町内に24の当番区があり、そのうち毎年6基が奉納されます。神社に近い区は3年に一度。少し離れた区では6年、8年に一度という当番区もあります。

正午より神輿と上車発幸祭が執り行われ、13時に1番上車を先頭に町内への巡行が開始されます。夕方になると三国駅前にも再び6基の上車と大神輿、舟神輿が到着し、各区の若衆が高張り提灯を持って集結します。うす暗い中、若衆の迎え提灯の照らされるさまで祭りも最高潮に達します。

一日の巡行を終え各々の区へ戻る帰り上車は「帰りばやし」の音色と掛け声の中、露店の並ぶ狭い道と人波を進み、観客と一体となりクライマックスを迎えます。

「三国祭」がこのような形になったのは約260年前と伝えられています。日本海に育まれた湊町、三国の栄華と人々の気概は今も変わらず受け継がれ、そしてこれからも永遠に受け継がれていくことと信じて、今年も地元を愛する奉仕人として「三国祭」に参加してまいります。

私が奉仕する舟神輿には継体天皇のご神体がのり、3年振りの町内を巡行いたします。私たち役員と担ぎ手の若衆を合わせて100人が舟神輿に携わります。御神輿は若衆の掛け声で動きますので感染症対策として中止を余儀なくされておりました。その分、今年は特に気合いが入り、本番が楽しみで仕方ありません。(54歳です)最近では体を動かす機会を作らず、たまにゴルフで歩くぐらいで…。丸一日の巡行が体力的に不安がありますが気合で大波を乗り越えて進む舟の如く船頭したいと思います。

毎晩、長ラン法被とハチマキを付けて鏡でチェックする日々を過ごしております。

池上則和



先日、休みを利用し埼玉県深谷市まで行ってきました。

目的は小学校 5 年生になる孫のソフトボールの試合を応援する為です。

孫は神奈川県大和市に住んでいて女子ソフトボールチームに入り日々練習に明け暮れています。今回、神奈川県大会でチームが優勝し関東大会に進出することになり、息子から孫が「ジイジに見に来てほしいなあ」と言っていると聞き、3 秒で応援に行く事に決めました。

当日は晴天でソフトボール日和となり、孫も私が本当に来てくれたこと、とても喜んでくれました。関東大会は各県で勝ち上がった 8 チームのトーナメント戦で行われます。

小学生の試合ですが、各チームともピッチャーの球速、守備、バッティング、走塁すべてにおいてよく鍛え抜かれ、スピード感がある豪快な試合展開で一球一球に各選手の緊張感が伝わってきます。また、それ以上に私を含め保護者の熱い声援がうるさいぐらいで、子供たちと保護者が一心同体になっているようでした。それを見ていると、私の息子、娘もソフトボールをしていたので、昔の自分を見ているようで感慨深いものがありました。

息子夫婦とは年に一、二回くらいしか会えませんが、彼らが私と同じように子供のソフトに出来るだけ関わり、家族のかけがえのない時間を作っていることや、子供と一緒に喜んだり、泣いたり、笑ったり、ともに成長していく姿は、自分が子育てをしてきた時間を思い出し、懐かしく、眩しく感じました。自分の子供が親となり私から引き継いでくれたものは、私にとってとても嬉しく喜ばしい気持ちになるものですね！

試合は 1 回戦を勝ち上がり、二日目の準決勝でも勝利し決勝に進みましたが、決勝の相手は強豪で完敗でした。子供たちは悔し涙を流しているのかと思っていたら、娘のチームは 5 年生以下の子供たちだけしかいなく、今回は準優勝しただけで十分と監督、保護者、子供たちも喜んでいました。来年を見据えてチーム作りをしているそうです(笑)

私にとって素敵な二日間となりましたが、帰り際にスポーツショップに寄らせられ練習用スパイクやタオルなどいろんな物を買わせられ、それが孫の目的?と思いながら嬉しそうに帰ってきました。次は秋の新人戦です。

大橋 哲夫



新緑が美しい時期となりました。早いもので今年も半年が過ぎようとしています。

先日、身近な方に癌が見つかり摘出手術をし、今後は抗がん剤治療をしていかなければならない状況であるとの話を聞きました。幸いにも早期発見で、転移の形跡もなく、ステージⅠの初期とのことですが、今後の転移の予防も含め、抗がん剤の治療をしていくとのことですが、現状は命に係わるような症状ではないのですが、癌と聞いたときはさすがにショックで、死というものを考えたそうです。仮に余命1年だとしたら何がしたいのか、何をしておかなければならないのか、などいろいろ思いめぐらしたそうです。

翻って自分のことを思うとき、自分の命も明日の保証はないということであらためて感じさせられます。日々の忙しさに流され何気なく時を過ごしてしまっていることに気が付きます。そうはいつでも現実に死に直面しない限り本当の意味で自覚できないのだらうと思います。このことをきっかけに、あらためて、日々できることは精一杯させていただこうと思います。

弊社の行動指針に「気付いたらすぐやる」とありますが、何事も後回しにしない、「ついで」でやらないを肝に銘じていきたいと思います。

景山恒司



初夏の風もすがすがしい季節になりましたが、いかがお過ごしでしょうか

平成6年4月に入社して早30年が経ちました。入社時は油のタンクローリーに乗務して毎日大坂堺市の油槽所で積込をして、帰りは福井市内の工場に納める仕事をしていました。阪神淡路大震災も体験しました。当時の道路は片側一車線が多く道幅も狭くて、道路状況も分からない、携帯電話などは個人で持つ事が普及し始めた頃でした。道路情報を得るためにアマチュア無線機とパーソナル無線機などを搭載して無線仲間を増やして沢山の情報を得て運行していました。今はスマホやカーナビなどでいち早く情報を得ることができます。道路も良くなって有料道路も沢山造られて便利になって走行しやすいどころか、初めて行く場所はスマホとかがないとたどり着かない感じがするのは私だけでしょうか。昔は「目と耳と口があると行ける」と先輩に言われました。

この先も安全第一を心掛けて、初心を忘れずに。

越 邦治



いつもお世話になりありがとうございます。

先日、能登半島の珠洲市を震源に大きな地震がありました。ニュースを見ていると2年以上前の地震の余震との報道でした。

私の周囲では震源地から離れており、Jアラートの1分後くらいに「グラグラ」というよりは「ゆらゆら」とかなり長い時間揺れたように感じました。今まで何度も避難や対応を考えていましたが、今回の地震の時も揺れが収まった後も座ったまま避難以外の行動しかできませんでした。

弊社の七尾市在住の社員に聞いたところ、Jアラートとほぼ同時に揺れを感じたが、この1~2年間は頻繁に地震が発生しており“慣れ”が生じている感が伝わってきました。

珠洲市では大きな被害も出ていますので、心よりお見舞いもうしあげますと同時に、自身の身の周りに置き換えてまずは意識の準備が必要と感じました。

新入乗務員にはもちろんですが、ベテラン乗務員にも運転中に揺れを感じたら何が出来るかをシュミレーションしておきたいものです。

プライベートでは、今年に入ってから見た目が帽子のヘルメットを購入しました。10年以上乗っていませんが自転車に乗る時にも使えるタイプです。

安全規格や効果は不明ですが無いよりは良いはずですし、いざという時にいかにもヘルメットを被って避難するより帽子被って避難の方がイメージし易かったので個人的にはおススメかと思います。



辻川 伸吾

ワーケーション

【ワークとバケーションを組み合わせた造語で、
普段の職場と異なるリゾート地や観光地で働きながら休暇を取ること】

ノートPCやスマートフォンなどを利用して、
場所にとらわれずに仕事を行う
新しい働き方として注目されているそうです。
働き方も多種多様になってきた現代。
自分の生活スタイルに合った働き方が
できるのも良いですね。



谷口 学

お取引先様には、日々大変お世話になり 感謝申し上げます。

桜の季節は私には縁がなく車窓から眺めただけの春でしたが、いよいよ初夏の爽やかな匂いを感じる5月。

GW頃には近隣地区では田植えで活気付き何だか梅雨前の、1年で1番キラキラ輝いているような感じがしました。ここ最近では30度超えもあり既に夏ですかね。

海の向こうでは地元出身のメジャーリーガー「吉田正尚」選手が活躍している模様です。173 cmと小柄でも身体のバネを生かした身体能力の高さを発揮し結果を残しています。凄いですね。大きな外国人の中で一人、小さな体の映像などを見ると更に「凄いなあ」と感じます。マッチョな肉体も凄みを増している様子です。

不調な時期があって結果が出なかった時期を乗り越え、徐々に実力を発揮できました。一流と二流との差でしょうか。センスでしょうかね。結果が出ない時期でも輝いて映ったのはきっと気持ちで負けない何かを発している証拠なのではないでしょうか。

到底真似すら出来ないレベルの事ではありますが、常に失敗から問題点を探し、軌道修正し、改善する。

すべては「向上心」あってこそその結果である。と、改めて学んだ気がします。

白崎 直樹



いつもお世話になっております。

前回入社以降初めて、怪我で入院の為ハート通信を書くことが出来ませんでした。

2月9日夜10時頃に我が家で怪我をして、まさかの大腿骨骨折です。その夜は自宅で我慢して、自分では骨折しているとは思っていなかったで、翌日病院で診察を受け、そのまま入院致しました。2月14日に手術し、翌日からリハビリ開始し、すぐに歩く練習です。最初の一步は大変不安でしたが歩くことが出来て安心しました。

入院中唯一辛かった事が、とにかく眠れない事でした。ベッドで寝ているだけの生活なので全く眠くならないのには困りました。テレビを見ても、本を読んでも眠くならないのです。リハビリが進み、運動量が増えていくと徐々に眠れるようになり、もう少しで退院という頃に眠れるようになりました。

1カ月で退院し、今は週2回リハビリに通っています。まだまだ時間はかかると思いますが、違和感なく歩けるようにリハビリ頑張ります。



吉川 佳代

いつも大変お世話になっております。

過ごしやすい季節になりましたが、体調をくずしやすい時期でもあります。そこで、今回は免疫にも関わる『腸』についてです。

免疫やメンタルが弱いのは腸の汚れが原因かもしれません 😞。腸内環境が悪くなると「セロトニン」が腸で作られなくなり、気分が落ち込んでしまったり、アレルギーがでたなんてことも…



「セロトニン」は、幸せを感じることのできるホルモンで、なんと9割が腸で作られています。

セロトニンを作るには、トリプトファン・ビタミンB6を多く含む食材が良く、その両方を含む手軽な食材に「バナナ」があります。

逆に腸を荒らす食品は、小麦製品・砂糖・添加物など摂り過ぎてる自覚があるなら、意識してみるといいかもしれませんね。

メンタルの土台を作ってくれる『腸』をキレイにして、ストレスに強い身体を作りましょう!!

笠島 弘江

お世話になっております。中野です。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンに任天堂ワールドがオープンし、春から映画まで公開されるほどの人気を誇るみなさんお馴染みの「スーパーマリオ」ですが、そのスーパーマリオの生みの親である「宮本茂」のアイデア論がユニークなので紹介させていただきます。

宮本さんの考えるアイデアとは「複数の問題を一気に解決するものである」だそうです。そして、アイデアに関してまたこのようなことを言っています。

『たとえば、ある料理店で、お客さんが出てきた料理について「多い」と言ってる。

そのときに、「多い」と言ってる人は、なぜ「多い」と言ってるのか。

その根っこにあるものは、じつは「多い」ことが問題じゃなくて、

「まずい」ことが問題だったりするんです。』たしかに、たった一つのひらめきが思いもよらない課題を解決してくれるといった

一石四鳥くらいのラッキーを運んでくれることがあります。

また、誰かと接する時に

相手の表面的な言葉だけをとらえて問題解決に向けて一生懸命になってあげるよりも「そうだね、大変だったね」と相手に寄り添ってあげたほうが、

案外、本人は気持ちが晴れて満足そうにしている、なんてこともあります。

これは、表面的な問題ではなく、相手の根っこにある

「肯定してほしい」という感情を汲み取った結果だと思います。

相手の根っこにある気持ちを見抜いて

相手の欲している言葉をかけてあげられる

人間になりたいです。

中野 夏海



いつもお世話になりありがとうございます。

5月の気候が心地いい中、皆様いかがお過ごしでしょうか。

私は風邪を引いてしまい、連休中はずっと寝込んでおりました…。

たくさん予定を立てていたのに…

すべて延期になり、体もメンタルもしんどい連休となりました(;_;) / ~~~

休みが明けてもまだのどが激痛で、すぎる思いで龍角散のど飴を購入しました。

いつも白崎さんや中野さんが食べていて効果を絶賛していたので、

少しでも楽になればと期待しながら、デスクが隣同士の中野さんと横並びで

ずっと食べています…(*^_^*)(*^_^*)(笑)

寒暖差が激しいとどうしても不調になりがちです。

皆様もお体ご自愛下さいませ…

私は早く体調を治して、

延期にした予定をリベンジしたいと思います。

足田翔子

